

# ほんまち通信



新刊案内

VOL.210  
2023.11



## 12月の新刊

- まく！まく？
- 創元ビジュアル教養+α  
現代民俗学入門
- 近代日本メディア議員列伝 5巻  
中野正剛の民権
- 「科学のキホン」シリーズ④  
イラストでわかるやさしい解剖学



- 遠くから見たら島だった
- 住まいの建築史
- まちかどガードパイプ図鑑

12月の新刊  
『まく！まく？』より

## 既刊売上ランキングベスト10

順位	書名	本体	順位	書名	本体
1	人を動かす 改訂文庫版 978-4-422-10134-7	800	6	世界でいちばん美しい こども元素ずかん 978-4-422-42009-7	2,400
2	人を動かす 改訂新装版 978-4-422-10093-7	2,000	7	翻訳できない世界のことば 978-4-422-70104-2	1,600
3	世界で一番美しい元素図鑑 978-4-422-42004-2	3,800	8	シリーズ「あいだで考える」 ことばの白地図を歩く 978-4-422-93099-2	1,400
4	世界のふしぎな木の実図鑑 978-4-422-43033-1	3,000	9	プロカウンセラーの聞く技術 978-4-422-11257-2	1,400
5	道は開ける 文庫版 978-4-422-10099-9	700	10	プロカウンセラーの共感の技術 978-4-422-11580-1	1,400

## ピックアップ



**世界のふしぎな木の実図鑑**  
小林智洋、山東智紀著／山田英春写真  
B5変／並製／176頁／本体3,000円  
978-4-422-43033-1

## 10月の重版より

### 世界のふしぎな木の実図鑑

小林智洋、山東智紀著／山田英春写真  
本体3,000円／B5変／並製／176頁 978-4-422-43033-1  
世界の木の实の中から、厳選した約300種を、美しく迫力ある撮り下ろし写真とともに紹介する。



### これから学芸員をめざす人のために

杉本 竜著  
本体1,700円／B6変／並製／248頁 978-4-422-70146-2  
狭き門である学芸員にアルバイト職員が多く採用されている桑南市博物館現役館長が、学芸員の目指し方を授教。



### シリーズ「あいだで考える」 ことばの白地図を歩く 翻訳と魔法のあいだ

奈倉有里著  
本体1,400円／四六変／並製／160頁 978-4-422-93099-2  
ロシア文学の研究者、翻訳者である著者が、読書体験という魔法を翻訳することの奥深さを読者と一緒に考える。



- 4刷 シリーズ「あいだで考える」  
**SNSの哲学** ——リアルとオンラインのあいだ  
戸谷洋志著  
本体1,400円／四六変／並製／144頁 978-4-422-13011-8
- 3刷 シリーズ「あいだで考える」  
**自分疲れ** ——ココロとカラダのあいだ  
頭木弘樹著  
本体1,400円／四六変／並製／160頁 978-4-422-93098-5
- 4刷 **カウンセリングに活かす「感情処理法」**  
——対人援助における「不快な感情」の減らし方  
倉成宣佳著  
本体2,500円／A5／並製／304頁 978-4-422-11790-4

## コーナー：児童書

指定配本—新刊委託 受注締切—11月27日  
搬入予定—12月11日

文 学

## まく!まく? —おなじよみで、ちがういみ

市原 淳著／本体1,400円

A4変／上製／32頁 978-4-422-76073-5 C8795

えっ! 「たねをまく」と「マフラーをまく」のまくは違うの? 同じ音なのに意味が違う言葉があることを、楽しみながら理解できる同音異義語絵本。ぞう、うさぎ、ロボットといった12の主人公が、「かける」「あげる」「きる」などの12の言葉の物語を、ポップなイラストとリズムカルな文で届けます。同音異義語の使い分けを知らないうちにマスター! 見開きごとにあるQRを読み取ると朗読動画が視聴できます。



著者略歴

**市原 淳** (いちはら・じゅん) ……絵本作家。1970年愛知県生まれ。大阪芸術大学デザイン学科卒業。絵本の製作の他に、広告・書籍などのイラストレーション、キャラクターデザインをてがける。2009年オリジナルキャラクター「ポベツタウン」がカナダのDECOD社よりアニメ化され、世界約100カ国でテレビ放送されている。主な絵本作品に、『もいもい』(ディスカバートゥエンティワン)、『とっています』(世界文化社)、『すごいくるま』(教育画劇)などがある。

## コーナー：民俗学

指定配本—新刊委託 受注締切—11月27日  
搬入予定—12月11日

文 化 民 俗

## 創元ビジュアル教養+α

## 現代民俗学入門

島村恭則編／本体予価2,000円

A5／並製／予152頁 978-4-422-23045-0 C0339

なぜトイレにはスリッパがあるの? 火葬場で箸わたしをするのはどうして? そのヒントは、民俗学にありました。民俗学の知識を使って、ネット上の美談からLGBTQIA+まで、現在の世の中の各所に潜むいろいろな疑問や話題を取り上げ、豊富な図解とともにわかりやすく解説します。民俗学は現代社会でも使える、生きた学問だった!

編者略歴

**島村恭則** (しまむら・たかのり) ……1967年東京都生まれ。関西学院大学社会学部・大学院社会学研究科教授、世界民俗学研究センター長。筑波大学大学院博士課程歴史・人類学研究科単位取得退学(文学博士)。専門は、現代民俗学、民俗学理論。韓国、中国、日本各地などでフィールドワークを行なっている。著書に『みんなの民俗学』(平凡社新書)、『日本より怖い韓国の怪談』(河出書房新社)など。

## コーナー：日本史、郷土史

指定配本—新刊委託 受注締切—11月30日  
搬入予定—12月13日

歴 史

## 近代日本メディア議員列伝 5巻

## 中野正剛の民権 —狂狷政治家の矜持

白戸健一郎著／本体予価2,700円

四六／上製／予424頁 978-4-422-30105-1 C0336

華々しい言論活動と比類なき大衆扇動力でその名を轟かせた雄弁政治家、中野正剛。福岡・修猷館から早稲田に進み、東京朝日新聞記者、東方時論社主筆として活躍。そのメディア経験を糧に衆議院議員に連続8回当選、東方会を結成して南進論を唱え、日米開戦後に東條批判を繰り返し、憲兵の取り調べ直後に自殺。中野は政治家として何を目指し、なぜ自ら命を絶ったのか。メディア政治家としての素顔に肉薄する初の評伝。



\*書影はシリーズ既刊のものです。

著者略歴

**白戸健一郎** (しらと・けんいちろう) ……筑波大学人文社会学系准教授。1981年北海道生まれ。京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了(教育学博士)。メディア史、歴史社会学専攻。単著に『満洲電信電話株式会社』(創元社)、共著多数。『満洲電信電話株式会社の多言語放送政策』『マス・コミュニケーション研究』(82号、2013年)で日本マス・コミュニケーション学会優秀論文賞受賞。

既刊

近代日本メディア議員列伝 6巻 池崎忠孝の明暗  
本体2,700円 978-4-422-30106-8

## コーナー：解剖学

指定配本—新刊委託 受注締切—11月30日  
搬入予定—12月13日

自然 科学

## 「科学のキホン」シリーズ④

## イラストでわかるやさしい解剖学

ケン・アッシュウェル著／野田泰子監訳／久保美代子訳／本体2,800円 B5変／並製／192頁 978-4-422-40078-5 C0347

いわゆる理系教科に苦手意識をもつ人のために、各分野の「キホン」を、手描き風のイラストと簡潔な解説でサポートする画期的な入門書シリーズ(全4巻)。第4巻では、数多くの細胞や臓器からなる人体の構造と、生命活動を支えるさまざまな生理現象を、豊富なイラストをもとに解説します。解剖学を学べば、ふだん自身が意識していない間も、身体はきわめて高度で精緻なしくみのもとで常にはたらていることがよくわかるでしょう。



著者監訳者訳者略歴

**ケン・アッシュウェル** (Ken Ashwell) ……B. Med. Sc., M.B., B.S., Ph.D. オーストラリア・ニューサウスウェールズ大学教授として医学部、理学部の学生に解剖学を教えている。主要な研究テーマは脳の発達。科学雑誌への寄稿や人体解剖学、脳構造に関する著書などの執筆活動も行っている。

**野田泰子** (のだ・やすこ) ……自治医科大学医学部解剖学講座解剖学部門教授。医学博士。東京大学医学部卒業。東邦大学医学部小児科、国立精神・神経センター小児神経科を経て、東京大学大学院医学系研究科細胞生物学解剖学大講座助手、講師の後、同研究科分子構造・動態学講座特任准教授。2009年より現職。マクろ解剖学、神経解剖学、発生学を担当。著書に「からだと病気のしくみ図鑑」(監修、法研)や「どうなってるの? 人のからだ図鑑」(監訳、主婦の友社)、『知のビジュアル大百科 人体』(監訳、すばる舎)などがある。

**久保美代子** (くぼ・みよこ) ……滋賀在住の翻訳家。大阪外国語大学卒業。おもな訳書に、ロザリー『ベン・ロザリーが描く 最恐で危険な動物たち』、レンツ『人体、なんでそうなった?』、バレステロス『スーツケース』(以上、化学同人)、ホフマン『感情をデザインする ナイキで学んだマーケティング』、デイヴィス『シルクロード』(以上、早川書房)、ラッタンシ『14歳から考えたいレイシズム』(すばる舎)などがある。

既刊

「科学のキホン」シリーズ①  
イラストでわかるやさしい物理学  
本体2,800円 978-4-422-40075-4「科学のキホン」シリーズ②  
イラストでわかるやさしい生物学  
本体2,800円 978-4-422-40076-1「科学のキホン」シリーズ③  
イラストでわかるやさしい化学  
本体2,800円 978-4-422-40077-8

## コーナー：鉱物

指定配本—新刊委託 受注締切—11月30日  
搬入予定—12月13日

## 遠くから見たら島だった

ブルーノ・ムナーリ著／関口英子訳／本体予価2,500円 A4変／上製／48頁 978-4-422-44041-5 C0044

美術家、デザイナー、教育者、絵本作家……。多彩な顔をもつ表現者ブルーノ・ムナーリは、海岸でひろった石ひとつひとつにも、ゆたかな個性とファンタジーを見出していた。石をじっくり観察し、模様を揃うよういくつも並べてみたり、絵を書き入れて物語をつくってみたり。時には「山のミニチュア」に、高原や湖、そして山を登る人の姿まで見えてくるかも? モノクロの写真と素朴なことばでつづる、遊び心たっぷりの石のエッセイ。

著者訳者略歴

**ブルーノ・ムナーリ** (Bruno Munari, 1907-1998) ……美術家、グラフィックデザイナー、プロダクトデザイナー、教育者、絵本作家など、幅広い分野で独創的な活動を行った表現者。1930年代にはイタリアの芸術運動「未来派」に参加し、『役に立たない機械』シリーズなどを発表。広告や雑誌のグラフィックデザイナー、アートディレクターとしても活躍する。1940年代には息子の誕生をきっかけに絵本の制作を開始。また、仲間とともに具象芸術運動を主宰し、イタリア現代美術の先端を進んだ。1950年代以降は家具や照明器具など多くの工業製品のデザインを手がけたほか、デザイン教育にも力を入れ、アメリカ・ハーバード大学やイタリア・ブレラ美術学院などで教鞭をとった。晩年は子ども向けの造形ワークショップや遊具の開発に力を注いだ。『たんじょうひのおりもの』『木をかごう』『ファンタジア』『点と線のひみつ』『かたちの不思議』シリーズなど邦訳書多数。

**関口英子** (せきぐち・えいこ) ……1966年、埼玉県生まれ。イタリア文学翻訳家。大阪外国語大学イタリア語学科卒。訳書に、ジャンニ・ロダリー『羊飼いの指輪 ファンタジーの練習帳』『チポリーノの冒険』、イタロ・カルヴィーノ『マルコヴァルドさんの四季』、ディーノ・ブツァーティ『神を見た犬』、フリーモ・レーヴィ『天使の蝶』、パオロ・コネッティ『隠れない山』など。児童書から文芸書まで多数。『月を見つけたチャウラ ビランデッコ短篇集』で第一回須賀敦子翻訳賞受賞。

既刊

石が書く  
本体4,200円 978-4-422-44036-1

## コーナー：建築

指定配本—新刊委託 受注締切—11月30日  
搬入予定—12月13日

建 築

## 住まいの建築史 —近代日本編

内田青蔵、大和ハウス工業総合技術研究所著／小野吉彦写真／本体予価3,200円 A5／並製／予364頁 978-4-422-50130-7 C0052

開国とともに現れた居留地の西洋館、明治期における和洋折衷の試行錯誤、お雇い外国人による本格建築の導入、そして関東大震災を乗り越えモダニズム隆盛を迎える日本の住まい。住宅史研究の第一人者が、幕末から戦後に至る日本住宅100年の歴史を、間取りやライフスタイルの変遷、建築の見どころに着目しながら、時代の流れに沿ってやさしく語り下ろす。『週刊新潮』好評連載から生まれた、近代建築ファン必携の一冊。

著者・写真家略歴

**内田青蔵** (うちだ・せいぞう) ……1953年秋田県生まれ。神奈川大学建築学部特任教授。神奈川大学卒業。東京工業大学大学院理工学研究科博士課程満期退学。工学博士。専門は日本近代建築史。今和次郎賞、日本生活文化史学会賞、日本建築学会賞受賞。著書に『日本の近代住宅』(鹿島出版会)、『お屋敷拝見』(河出書房新社)、『同潤会に学べ』(王国社)、『間取り』で楽しむ住宅読本』(光文社文庫)など。

**大和ハウス工業総合技術研究所** (だいわはうすこうぎょうそうこうぎじゅつけんきゅうじょ) ……1980年発足。建築技術のほか、様々な分野の研究員が「人・街・暮らし」に関する研究開発に取り組んでいる。奈良市左京6丁目6-2(見学可・要予約)。

**小野吉彦** (おの・よしひこ) ……1967年愛媛県生まれ。東京工芸大学工学部建築学科卒業。写真家。主に文化財建造物を撮影。小野吉彦建築写真事務所主宰、公益社団法人日本写真家協会(JPS)会員。共著に『日本の近代化遺産』(河出書房新社)、『日本の建築遺産図鑑』(平凡社)、『食と建築土木』(LIXIL出版)、『ライト式建築』(柏書房)など。



まちかどガードパイプ図鑑

岡元 大著／本体1,700円

四六／並製／160頁 978-4-422-24111-1 C0026

道路にあるパイプ製の柵、通称「ガードパイプ」。車道と歩道の境目や交差点のカド、崖の上などに設置され、事故を防ぐ役割を担う、安全上必要不可欠でありながら決して目立つことのない道路の脇役的存在だが、デザインは地域や道路の種類によってさまざま。人知れず道路のすみで個性を放つ、日本全国珠玉のおもしろガードパイプ約200種類を約300点の写真で紹介する、街歩き好き、街角好き必携のハンドブック。



著者略歴

岡元 大 (おかもと・だい) ……1982年東京都生まれ。出版社勤務。10年以上ガードパイプを撮り歩き、これまでに収集したガードパイプは3,000点以上。ブログ「ガードレール(ガードパイプ)探訪」を「復刊ドットコム」メールマガジンにて連載中。趣味は街歩き。

目次

序章 ガードパイプとはなにか	《コラム》
第1章 ガードパイプ名鑑	みどり生い茂るガードパイプ
花モチーフ	境界線が見える場所
木モチーフ	トランスボックスガード
木の実モチーフ	海外出張編 1
山モチーフ	はぐれガードパイプ
くだものモチーフ	短縮版のいろいろ
動物モチーフ	海外出張編 2
乗り物モチーフ	ガードパイプのなかま——素材が木・竹・石・ガラス…
表示つきモチーフ	ガードパイプのなかま——ボラード
文字モチーフ	第2章 ガードパイプ有識者と語り合う
区章モチーフ	おまけ
水モチーフ	ガードパイプ探訪のすすめ
まるモチーフ	こんなガードパイプがあるらしい!?
菱形モチーフ	
曲線モチーフ	
直線モチーフ	
橋モチーフ	
個性派	
レトロモチーフ	
1人2役	

《製作中につき、変更になることがあります》



先月・今月 刊行の本

○ 10月刊行

- 10/13
  - 50の傑作絵画で見る 聖書の世界
  - 図説 日本の城と城下町⑧
  - 松江城
  - 皇室の茶坊主
  - シリーズ「あいだで考える」
  - 根っからの悪人っているの？
- 10/18
  - プロカウンセラーの面接の技術
  - 箱庭療法家への道
  - 箱庭療法学モノグラフ 第20巻
  - 心理臨床におけるイニシエーション
  - 箱庭療法学モノグラフ 第21巻
  - ユングのタイプ論に関する研究
  - 箱庭療法学モノグラフ 第22巻
  - 内観療法で「母」を想起することの治療的意味
  - シリーズ戦争学入門 国際関係論
  - シリーズ戦争学入門 外交史入門

◎ 11月刊行予定

※配本日は変更になる場合がございます。ご了承ください。

- 11/8
  - イラスト授業シリーズ
  - ひと目でわかる 政治のしくみとはたらき図鑑
  - 大切な人を亡くしたあなたへ 自分のためのグリーフケア
  - シリーズ「あいだで考える」創刊5冊セット ※配本なし
  - 写真でみる 紫式部の有職装束図鑑
- 11/14
  - 創元世界史ライブラリー
  - マリア・テレジアとハプスブルク帝国
  - アルケミスト双書 折り紙と数学
  - 近代日本メディア議員列伝 2巻
  - 降旗元太郎の理想
  - 増補愛蔵版 美しいアンティーク鋳物画の本
  - 叢書パルマコン・ミクロス06
  - 前田久吉、産経新聞と東京タワーをつくった大阪人
  - 創元美術史ライブラリー
  - イタリア・ルネサンス